

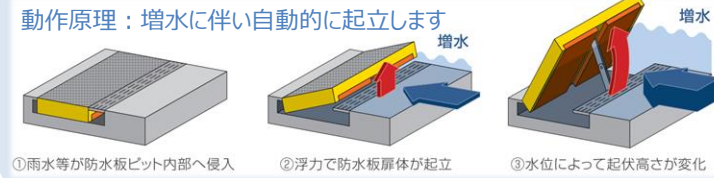
▶株式会社 宇根鉄工所

世の中から水害をなくしたい

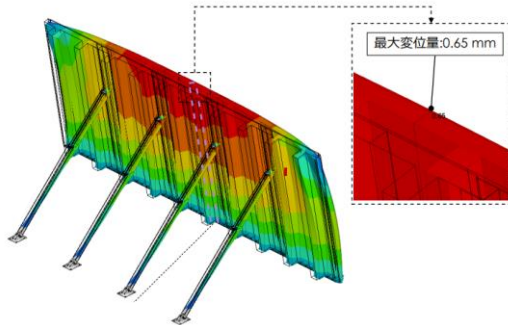
地場エンジニアリング会社 と連携し CAE活用で製 品全体の安全性確認



株式会社宇根鉄工所は東広島市志和町で港湾の防潮ゲートなどを設計製造している会社です。近年ゲリラ豪雨などで浸水被害が多発していますが、その被害を防ぐ、止水ゲート“アクアシャッター f（エフ）”を製作しています。平常時は車両や歩行者がその上を通り、水位が上昇すると、浮力で自動的に起き上がり水をせき止めます。近年空港など超大型の防水版の依頼もあり、製品にかかる荷重分布や部材強度を把握しておきたいというニーズがありセンターに相談しました。当社単独ではCAEを実施できないので、センターから東広島市にあるCAEエンジニアリング会社HIVECを紹介してもらい、製品や製造現場を確認するなど準備の上、解析を引き受けてもらいました。



製品の安全性が確認できたことに加え CAEに必要なデータは何で、どのようにモデルを作るか、その結果がどのように役立つかなど、より具体的にCAEのメリットを理解することができました。



強度解析：水圧によるゲートのたわみ量



株式会社宇根鉄工所の皆様

利用者の声



当社では設計基準に沿って確認はしていますが、CAEでは製品全体の強度をより詳細に確認できることが大きなメリットで、お客様への説明にも大いに役立つとわかりました。今後はCAE委託だけでなく自前での実施にも挑戦したいと思います。



活用したひろしまデジタルイノベーションセンターのサービス

MBD/CAE
課題解決支援サービス

- 課題の聞き取り
- 課題解決に適した公設試・ベンダーの紹介
- トライアル解析の実施